

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	昭和町における循環のみちの実現【第2期】												
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	昭和町												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。 地域活性化等の観点から人口の集中している地区について、下水道未普及の解消を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,035	A	1,035	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29年度末)	最終目標値 (H31年度末)
1	釜無川流域関連昭和町公共下水道の処理人口普及率を74.0%(H27年度当初)から82.0%(H31年度末)に増加させる。 下水道処理人口普及率【釜無川流域関連】 釜無川流域関連公共下水道処理区域内人口(人) / 釜無川流域関連行政人口(人)	74%	78%	82%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	昭和町	直接	昭和町	管渠(汚水)	新設	昭和処理区(普及促進)	L=9.1km	昭和町						1,025	-	
	A07-002	下水道	一般	昭和町	直接	昭和町	-	-	施設計画策定業務	効率的な事業実施のための計画策定	昭和町						10	-	
												小計					1,035		
												合計						1,035	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 下水道課内	事後評価の実施時期 令和4年10月
	公表の方法 ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道人口普及率が74.0%から87.4%になった。人口ベースで3300人が下水道を使用できるようになった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	令和元年度末で水洗化率が94.8%と効果発現が認められる。
特記事項（今後の方針等）	
普及率を高い状況で維持していくためにも、低コスト、工期短縮工法を検討していく必要がある。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	普及率を当初74.0%から目標82.0%に増加	
	最終 目標値	82%
	最終 実績値	87%